

<h1 style="font-size: 2em;">きずな</h1> <h2 style="font-size: 1.5em;">第46号</h2> <p>神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会 会報</p>	発行	神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会
	発行責任者	会長 牛島 秀保
	編集責任者	総務・広報委員会 副委員長 杉山 五月
	印刷所	貴峯荘ワークピア印刷科 0463-35-6170

## 新年を迎えて

会長 牛島 秀保



皆様方におかれましては、新しい年を迎え思いも新たにご活躍のことと  
思います。

日頃の関係機関・団体の皆様方の特段のご支援、ご協力と、会員の皆様方  
の活動に感謝申し上げますとともに、本年も宜しくお願い申し上げます。

年の初めですので、ご存じの方もいらっしゃると思いますが、お金のかか  
らない「無財の七施」についてご紹介します。

- 一つ目は「眼施(がんせ)」〈優しい眼差しで！〉、
- 二つ目は「和顔施(わげんせ)」〈ニコニコと穏やかな笑顔で！〉、
- 三つ目は「言辞施(げんじせ)」〈優しい言葉で！〉、
- 四つ目は「身施(しんせ)」〈身をもって良い行いを！〉、
- 五つ目は「心施(しんせ)」〈心を込めて接すること！〉、
- 六つ目は「床座施(しょうざせ)」〈席を快く譲る心を！〉、
- 七つ目は「房舎施(ぼうしゃせ)」〈気持ちよく居場所を貸すこと！〉、

なかなか難しいことですが、私も今年は何とかこの「七施」の一つでも多く活動面で活かせるように心掛けてい  
きたいと思います。

さて、2020オリンピック・パラリンピックに向けて様々な動きが出てきています。この機会を有効に生かして障  
がい者スポーツを一步でも進めるためには、行政や障がい者スポーツ関係団体はもとより、体育協会、レクリエー  
ション協会、総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団など様々な機関・団体との連携が必要となります。そし  
て、こうした機関・団体の構成員の皆様方と手を携えた会員の皆様方の日々の活動がより重要になってくると思わ  
れます。

それぞれの地域で、それぞれの時間を使つての活動を引き続きお願いするとともに、皆様方にとりまして輝かし  
い飛躍の一年となりますよう祈念して、年頭のご挨拶と致します。

## 全国障害者スポーツ大会について

今年度は第16回目として「2016 希望郷いわて大  
会」が「広げよう感動。伝えよう感謝。」のスローガ  
ンのもと、10月22日～24日に開催されました。

政令指定都市(横浜市、川崎市、相模原市)を除く  
個人競技選手(陸上、水泳、卓球・STT、アーチェリー、  
フライングディスク、ボウリング)は43名(身体障  
害21名、知的障害22名)と、昨年度の人数の約3  
倍の派遣となり、これに伴い当協議会からの派遣コー  
チ(陸上、水泳、ボウリングを担当)も17名と大幅  
に増えました。

派遣にあたっては、大会期間(土曜～月曜日)を含  
む木曜日～火曜日の6日間に加え事前練習会(3日間)  
への参加が必要となり、「競技への支援」はもとより、  
「日常生活への支援」や「心理的ケア」などの役割が  
求められます。

本来、派遣コーチは中級指導員の役割ですが、現状  
では経験を積んだ初級指導員の方にもお願いをしてい  
ますので、コーチ役としての研鑽も積んでいただきた  
いと思います。

平成28年10月22日(土)～24日(月)

# 第16回 全国障害者スポーツ

## (神奈川県) 神奈川県選手団コーチとして 加藤 明成

盛岡新幹線ホームに降りた時「寒いな～」と感じた後「選手の体調管理をしっかり注意しなければな～」と考えたことが、記憶に残っています。

第16回全国障害者スポーツ大会 - 希望郷いわて大会 (以下、全スポ) に水泳コーチとして参加して来ました。

色々な立場で全スポに関わってきましたが、神奈川とこんなに気温差が有り、選手の体調管理をこんなに意識したことは初めてでした。

自分も、全スポの大会に慣れて来たのと、昨今のパラリンピックブームに意識をとられ、選手の記録やレースの管理ばかりが頭の中になりましたが、この時改めて、全スポのコーチ派遣の役割りを再認識させられた思いでした。

我々障害者スポーツに係わる者、ましてや全スポのように6日間も寝起きを共にして大会に臨む際、レースでのコンディションや技術面のサポートのみならず、メンタルも含めた生活面でのサポートもしっかり行う事が、自分達同行したコーチの役割ではないでしょうか。

昨今、派遣選手の競技レベルや意識が以前と比べて向上して来ているように実感しています。

また、全スポにおける本会派遣コーチに対して、選手や事務局からのご意見やご希望が多くなっています。

それらに対して、自分達サポートして行く立場の者も種目・レース指導の技術とともに生活面でのサポートの質も向上させなければいけないと改めて感じ、北国岩手の秋の寒さが『自分に障害者スポーツ支援の有り方や原点を改めて考えさせてくれる良いきっかけなのかなあ～』と思わされた大会でした。

それにしても寒かったです！プール会場は、蒸し暑くてこれまた大変でしたけどね！！

## (神奈川県) 神奈川県選手団コーチとして 柳田 久子

神奈川県選手団は派遣人員81名、個人競技選手43名、役員38名とし希望郷いわて大会に臨みました。メダル獲得数も金が多く、銀、銅それぞれ取る事が出来ました。私が担当した選手は、大会新記録を出すなど来年の愛媛大会に繋がる結果となり、選手団としての強化練習「3日間」最終日の練習は半日雨、その為練習が少なかったのにも関わらず、このような成績を残せたのも先輩方が取り組んでこられた結果だと思いました。私はまだ新米コーチなので他のコーチに助けられ無事終了、大会に臨む事が出来ました。開会式が行われ、午後1日目の競技が始まり出場選手は、暗くなるまで寒中、一生懸命走る、飛ぶ、私達は応援に廻り、その姿を見て感動しました。朝早く宿舎を出て、それぞれの競技をし、遅くに宿舎に戻り、遅い夕食、このような状態が3日間続き、私自身も選手の名前を呼び合うコミュニケーション、体調面、メンタル面でのケアを地道に積み重ねるしかないと思っていましたが、この3日間で競技場における内外での行動が大きく広がったと思いました。私にとってコーチとしての役割に対して、至らない点が多々あったと深く反省です。選手の方々、皆様に助けられ選手一人も怪我がなく、無事に帰る事が出来たこと、ほんとうによかったと思っています。岩手のボランティアの皆様との交流、選手の年齢層が若くなったせいか、ボランティアの方々とは仲良く、帽子の交換などして嬉しそうな顔をしてました。この大会に参加させて頂いて益々神奈川県選手団の向上、発展を望んでいます。

選手の皆様ほんとうにお疲れ様でした。

# 大会希望郷いわて大会



## (相模原市) 全国障害者スポーツ大会に参加して!! 飯澤 莊平

今回、相模原市選手団の視覚障がい者卓球（STT）の役員として、派遣させて戴きました。卓球会場は奥州市にあります市総合体育館で行われました。

相模原市の卓球選手は、視覚障がい者と聴覚障がい者の2名、役員2名と手話通訳の計5名の参加でした。

神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会からは、ヘッドコーチを含めて四名の派遣でした。10月20日（木）に結団式の挙行後、一路岩手県へ向けて出発。25日（火）に帰市の5泊6日の期間でした。

宿舎は、奥州市内でJR東北本線水沢駅から徒歩約10分以内にある「翠明荘」という旅館で、本市を含めて20団体が宿泊していました。全3回の派遣選手の強化練習を含め公式練習においては、大会本番に向けて選手の弱点等の改善をしながら、神奈川県選手との合同練習に励んで参りました。

大会当日23日（日）STTの試合は、3人によるリーグ戦方式でした。初戦の対戦は、札幌市選手で、普段は固くなりがちの状態になるかと思いましたが、リラックスした結果が良かったのか、勝利することができました。

2戦目は熊本市選手と対戦。リラックス状態が続いたのが功を奏して、勝利。

2戦2勝と金メダルを獲得することが出来ました。また、仲間の応援や神奈川県選手の応援と会場内を右往左往しましたが、宿舎では、夕食後には手話を交じえながらミーティングを開いて、深い“絆”をつくることができました。

この大会に参加したことで、貴重な体験ができたことに喜びを感じました。

## 第16回 全国障害者スポーツ大会「希望郷いわて大会」 コーチ名簿

### 神奈川県コーチ団

陸上	石川 秀俊	小谷 真人	三神 敬弘	石山 成彦	松本 寛
	佐藤隆一郎	西森 光幸	牛島 秀保	崎山あさみ	柳田 久子
	市丸 夏実	田中 舞			
水泳	加藤 明成	大山 裕之	和田 恵美		
ボウリング	山口 俊彦	川口 朱美	計 17名		



### 相模原市コーチ団

陸上	渡邊 文雄	塩澤 哲夫	榎田 史穂
卓球（STT）	飯澤 莊平	計4名	



総務・広報委員会 委員長 赤坂 美保子

競技・研修委員会 委員長 隈元 英孝

平成 29 年の行事も始まろうとしております。また、今回のきずなにも県会員で会費未納の方については、振込用紙を同封させていただいております。お手元に届きましたら、お振込みいただくようお願いいたします。

総務・広報委員会では、常に経費削減を意識しております。きずなの発送作業についても前回から障がい者の作業所に封入作業を依頼して、委員の交通費等の削減を努力しております。会員の皆様も会の活動についてご理解とご協力をお願いいたします。

競技・研修委員会の今年度活動は、昨年 10 月 1 日に藤沢市太陽の家体育館で行われた卓球競技研修会、そして今年 3 月 18 日に予定しております陸上競技研修会。本年度はこの 2 回の研修となります。陸上競技研修会は現在参加者募集中。詳細につきましては、同封の案内チラシをご参照ください。

今年度もあと 2 か月程度となりましたが、皆様体調に気をつけて益々のご活躍をお祈り致します。



秦野支部からのお知らせです

平成 28 年度は秦野支部の活動について、ご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございました。

平成 29 年度も秦野支部の活動予定は、毎月一回のスポーツ教室、秦野市身体障害者福祉協会との共催での、障害者フライングディスク大会（5 月 21 日）の開催、秋には「はだのパラスポーツフェスティバル」（10 月 21 日）を主管する事になっています。いずれも秦野市総合体育館で行われます。



これらの行事にボランティアとして参加して頂ける会員さんは、封筒の表に連絡先の記載がありますので、赤坂美保子までご一報ください。詳細につきましては説明させていただきます。

H 29 年度 大 会 予 定

全 国 大 会	10 月	28 ~ 30 日	本大会	愛媛県松山市	第 34 回 神奈川県 ゆうあいピック大会  サッカー大会 5 月 20 日、21 日、28 日 相模原市、横山公園  バスケットボール大会 6 月 3 日、4 日 大和スポーツセンター  バレーボール大会 8 月 13 日 県立体育センター  ソフトボール大会 9 月 30 日、予備日 10 月 1 日 厚木市営及川競技場
	8 月	6 日	練習会	厚 木 荻野陸上競技場	
	9 月	10 日	練習会	横須賀 不入斗陸上競技場	
	10 月	7 日	練習会	相模原 麻溝公園競技場	
県 大 会	4 月	2 日	ボウリング	藤 沢 湘南ボウル	
	4 月	2 日	アーチェリー	七 沢 神奈リハ	
	4 月	16 日	フライングディスク	厚 木 及川球場	
	4 月	29 日	陸上・準備	厚 木 荻野陸上競技場	
		30 日	身障・陸上大会	厚 木 荻野陸上競技場	
	5 月	13 日	陸上・準備	厚 木 荻野陸上競技場	
		14 日	知的・陸上大会	厚 木 荻野陸上競技場	
	6 月	11 日	卓球	寒 川 体育館	
7 月	2 日	水泳	相模原 グリーンプール		

編集後記

第 16 回全国障害者スポーツ大会は東日本大震災復興の架け橋としての大会でした。最低気温 3 度、最高気温 10 度、吐く息が白い寒さの中、各選手団、役員、コーチの皆様、おつかれ様でした。

三陸からの大漁旗、ファイナルステージの特別出演者の AKB48 等、いろいろありました。障がい者スポーツ指導者としての役目をあらたに考えさせられたこともありました。

この広報「きずな」のために、とても多くの人々のご協力を頂き、貴峯荘や障害者自立生活支援センターの方々、各委員会の方々、原稿を書いて下さった会員の方々等、本当に感謝致します。

皆様の活躍と健康を祈ります。